

会議の名称	(番号) 2 - 1 5	墨田区入札等外部審査委員会
開催日時	令和 8 年 1 月 1 6 日 (金) 午後 3 時から午後 4 時 2 0 分まで	
開催場所	1 2 3 会議室	
出席者数	委 員 3 名 区 10 名 事務局 4 名	【 委 員 】 鈴木利治 阿部かおり 田尾亮介 【 区 】 契約課長 公共施設マネジメント推進課長 同主査 (2) 税務課納税係長 子ども施設課長 子育て政策課長 密集市街地整備推進課長 同主査 庶務課施設担当主査 【事務局】 契約係長 契約係主査 契約係職員 (2)
議 題	1 入札及び契約手続の運用状況等の報告 (令和 7 年度上半期分) 2 抽出案件の審査	
配 付 資 料	1 令和 7 年度上半期発注案件一覧表・受注業者別受注件数等 2 令和 7 年度第 2 回墨田区入札等外部審査委員会 (令和 7 年度上半期発注案件分) 抽出案件一覧表等	
会 議 概 要	1 報告案件 前回の会議概要等の公表について 委員長互選について 令和 7 年 9 月 2 8 日に任命された委員 3 名による委員長互選を行った結果、鈴木利治委員が委員長職に選任された。 入札及び契約手続の運用状況等の報告 (令和 7 年度上半期分) 別添資料のとおり、墨田区入札等外部審査委員会の組織及び運営に関する要綱 (以下「要綱」という。) 第 2 条第 1 号の報告を受けた。 2 抽出案件の審査 阿部委員が抽出した次の入札及び契約について、要綱第 2 条第 2 号の審査を行った (主な質疑、意見等は、別紙のとおり) 。 なお、これらの入札及び契約につき、要綱第 2 条第 3 号に規定する意見具申を行うべき不適切な点等は認められなかった。 文花児童館等複合施設新築工事 旧向島中学校校舎ほか解体工事 両国小学校屋内運動場棟トイレ改修工事 福神橋保育園保育室空調機改修工事 住宅市街地総合整備事業における土地価格鑑定業務委託	

	墨田区税滞納整理支援システム標準化対応業務委託
所 管 課	総務部契約課

1 文花児童館等複合施設新築工事

委員の質疑、意見等	区の回答等
制限付き一般競争入札を行い１ＪＶから応札があり、落札率が１００％であるが、どのような理由が考えられるか。	資材や建築費の高騰等がある中で、各種基準に基づき適切に積算した結果、落札率が１００％となったものと思われる。 応札者数については、高齢化等による技術者不足が社会問題としてあり、本件についても同様の理由から１ＪＶでの応札となったと考える。
工事内容はどのようなものか。	学校施設の跡地に児童館等の施設を新築するものである。
既存児童館の解体を含む工事か。	既存の児童館は現在も運営中なので、解体工事は含んでいない。

2 旧向島中学校校舎ほか解体工事

委員の質疑、意見等	区の回答等
落札率が７４．９９％と低く、他の制限付き一般競争入札と比較しても低いが、どのような理由が考えられるか。	建築工事等と比較し、解体工事は事業者が競争に参加しやすく、かつ、本件は大規模な解体工事であることから、結果的に競争性が高まったものと考えられる。 また、所有する仮設機材の活用や、施工方法の工夫、処分場の確保等、応札する事業者によるコストの削減の結果でもあると考える。
区外事業者指名しているが、どのような考えのもと実施しているのか。	本件は当初、区内事業者４者、区外事業者１６者の計２０者から入札参加希望があった。 区が定めた方針に基づき区内事業者を優先して指名するため、区内事業者と区外事業者の割合が５対１程度になる様にくじ引きにて区外事業者１者を指名した。これにより区内事業者４者と合わせて５者で競争を実施した。

3 両国小学校屋内運動場棟トイレ改修工事

委員の質疑、意見等	区の回答等
入札を2回行った結果、2回とも不調となっているが、こういった理由か。	1回目の入札は4者で競争した結果、4者とも辞退で不調となった。工期を変更し、2回目の入札も4者で競争したが、4者とも辞退で不調となった。 提出された辞退理由では、現場代理人の不足や施工体制が整わないといったものが確認された。
入札の結果2回不調となった後の顛末はどうなったのか。	本区において類似の工事实績のある複数事業者に打診したところ、1者から技術者の配置が可能であり、施工が可能であると回答があったため、その事業者を指定し、随意契約により契約を締結した。
工事内容はどのようなものか。また、契約金額は妥当であるか。	学校の屋内運動場は発災時に区民の避難所となることから、屋内運動場棟のトイレのバリアフリー化を行う工事である。 契約金額については、各基準に基づき積算した予定価格の範囲内であるため、妥当であるとする。
2回不調となったが、工事のスケジュールは問題ないか。	学校の卒業式を執り行う3月までに完了する必要があるが、現在施工中であるが、問題なく完了する運びである。

4 福神橋保育園保育室空調機改修工事

委員の質疑、意見等	区の回答等
落札率が極端に低い、競争方法等詳細を確認したい。	予定価格から、指名競争入札として過去の応札実績等を踏まえ、区内事業者5者を指名し、競争した。 その結果、5者全てから応札があり、一番金額が安価だった事業者と契約を締結した。
落札率が低くなった理由は。	区は予定価格の積算にあたり各基準に基づき積算を行うが、本件の工事内容が空調機の更新工事であるため、応札に参加した事業者が長年付き合いのあるメーカー等から区の積

	算よりもより安価に空調設備を仕入れることができたためと考える。 また、競争時期が工事事業者の繁忙期ではなかったことも理由の１つであると考える。
--	---

5 住宅市街地総合整備事業における土地価格鑑定業務委託

委員の質疑、意見等	区の回答等
物品・委託契約の中でも特に落札率が低いが、こういった理由か。	予定価格は、公共事業に係る不動産鑑定報酬基準を参考に算定しているが、市場価格がそれよりも安かったためと考える。
契約金額が安価であったが、業務の履行に問題はなかったのか。	委託事業者への説明や調整、スケジュール管理により業務は問題なく履行され、完了している。

6 墨田区税滞納整理支援システム標準化対応業務委託

委員の質疑、意見等	区の回答等
業務内容はどのようなものか。	自治体間での情報連携の強化や全国一貫したサービスの提供を目的として、全自治体が利用する国が指定するシステムについて、国が定める基準を満たす様に、指定された期日までに区税滞納整理支援システムを改修する業務委託である。
所在地が都外の事業者を指定しての随意契約だが、当該事業者を指定した理由は。	令和６年度中にＲＦＩを実施し、対応できる事業者を広く募集した。 その結果、２者から回答があり、うち１者のみが国が示すスケジュールに対応できる事業者であったため、当該事業者を指定して契約した。